



相続税の申告書 第 2 表

相続税の総額の計算書

										被相続人		E01			
この表は、第 1 表及び第 3 表の「相続税の総額」の計算のために使用します。 なお、被相続人から相続、遺贈や相続時精算課税に係る贈与によって財産を取得した人のうちに農業相続人がいない場合は、この表の㊸欄及び㊹欄並びに㊺欄から㊻欄までは記入する必要がありません。															
① 課税価格の合計額(円) (1,000円未満切捨て)				② 遺産に係る基礎控除額						③ 課税遺産総額(円) (1,000円未満切捨て)					
				㊱の法定相続人の数(人) (単位：万円)											
㊱ (第 1 表㊱㊱)		G01		3,000万円 + (600万円 × ㊱ (G03)) = ㊱ (G04)						㊱ (㊱ - ㊱)		G05			
㊱ (第 3 表㊱㊱)		G02		㊱の人数及び㊱の金額を第 1 表㊱へ転記します。						㊱ (㊱ - ㊱)		G06			
④法定相続人 ((注) 1 参照)				⑤左の法定相続人に 応じた法定相続分		第 1 表の「相続税の総額㊱」の計算(円)				第 3 表の「相続税の総額㊱」の計算(円)					
氏名		被相続人との続柄				⑥法定相続分に応ずる 取得金額 (㊱×㊱) (1,000円未満切捨て)		㊱相続税の総額の基となる税額 (下の「速算表」で計算します。)		⑨法定相続分に応ずる 取得金額 (㊱×㊱) (1,000円未満切捨て)		㊱相続税の総額の基となる税額 (下の「速算表」で計算します。)			
E02			G07		G08		G10		G11		G37		G38		
					G09										
E03			G12		G13		G15		G16		G39		G40		
					G14										
E04			G17		G18		G20		G21		G41		G42		
					G19										
E05			G22		G23		G25		G26		G43		G44		
					G24										
E06			G27		G28		G30		G31		G45		G46		
					G29										
E07			G32		G33		G35		G36		G47		G48		
					G34										
法定相続人の数 (人)		㊱ G49		合計 1		⑧相続税の総額(㊱の合計額) (円) (100円未満切捨て)		G50		⑩相続税の総額(㊱の合計額) (円) (100円未満切捨て)		G51			
(注) 1 ④欄の記入に当たっては、被相続人に養子がある場合や相続の放棄があった場合には、「相続税の申告のしかた」をご覧ください。 2 ⑧欄の金額を第 1 表㊱欄へ転記します。財産を取得した人のうちに農業相続人がいる場合は、⑧欄の金額を第 1 表㊱欄へ転記するとともに、⑩欄の金額を第 3 表㊱欄へ転記します。															

相続税の速算表

法定相続分に 応ずる取得金額	10,000千円 以下	30,000千円 以下	50,000千円 以下	100,000千円 以下	200,000千円 以下	300,000千円 以下	600,000千円 以下	600,000千円 超
税 率	10%	15%	20%	30%	40%	45%	50%	55%
控 除 額	－	500千円	2,000千円	7,000千円	17,000千円	27,000千円	42,000千円	72,000千円

この速算表の使用方法は、次のとおりです。
⑥欄の金額×税率－控除額＝㊱欄の税額 ⑨欄の金額×税率－控除額＝㊱欄の税額
例えば、⑥欄の金額30,000千円に対する税額（㊱欄）は、30,000千円×15%－500千円＝4,000千円です。

〇連帯納付義務について

相続税の納税については、各相続人等が相続、遺贈や相続時精算課税に係る贈与により受けた利益の価額を限度として、お互いに連帯して納付しなければならない義務があります。